

地域防災力充実強化大会 in 福岡 2019

～過去の豪雨災害から学び、広げよう!地域防災力の輪～

福岡県は、平成29年7月九州北部豪雨、平成30年7月豪雨により、甚大な被害が発生しました。

さらに、本年8月、秋雨前線の停滞による豪雨が 발생し、本県においても1名の尊い人命が失われるとともに、道路・河川等の土木施設の損壊、家屋の床上・床下浸水など大きな被害が発生したところです。

気象庁が数十年に一度の最大級の警戒を呼びかける「大雨特別警報」が、本県では3年連続で発表される事態となっております。

県民の災害に対する関心が高まっているこの機に、災害時の活動事例や多種多様な防災組織の取り組みについて紹介し、住民一人ひとりが防災・減災の知識や理解を深めるとともに、各防災組織の取り組みに関心を持ち、地域防災力を高めることを目的として本大会を開催します。

入場無料
定員
1,100名



日時 令和元年10月25日(金) 開場12:00
開会13:00 閉会17:00(予定)
※12:30より、北九州市消防音楽隊による演奏が行われます。皆様ぜひご参加ください。

会場 アルモニーサンク北九州ソレイユホール 大ホール
北九州市小倉北区大手町12-3

当日プログラム

※プログラム内容は変更になる場合がございます。

ゲストトークショー

タレント、野球解説者 ●

パンチ佐藤氏

1964年、神奈川県生まれ。亜細亜大学経済学部卒業後、熊谷組入社。社会人野球時代には都市対抗野球大会2年連続社会人ベストナインに選出される。1990年、ドラフト1位でオリックスブルーウェーブ(現・オリックス・バファローズ)に入団。現役引退後は、タレント、野球解説者として活躍。現在も数々のメディアに出演している。セミナーや講演活動にも力を入れ、数多くの講演実績を持っている。また、日本消防協会主催の全国消防操法大会激論交流会では、消防応援団としての参加経験を持つ。東日本大震災をきっかけに自身のブログで「全国の消防団の活動を応援する」という決意表明をし、ブログにて数々の消防団の活動を取り上げている。



基調講演

「豪雨災害で命をなくさないために地域防災力を向上する」

関西大学社会安全学部特別任命教授・人と防災未来センター センター長 ● 河田 恵昭氏

事例発表

〈各団体による事例発表〉

朝倉市消防団員 ●

山内 明氏

北九州市若松消防団女性消防団員カップファイヤーズ

代表(分団長) ●

井上 景子氏 他

くすば少年消防クラブ

指導者 ●

浦濱 恵介氏

OB(北九州市八幡西消防団第11分団団員) ●

尾添 太一氏

〈学生による事例発表〉

T-FAST(南京大学防災サークル) ●

浅海 輝氏

東北福祉大学 総合福祉学部 福祉心理学科 ●

横山 和佳奈氏

神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科(防災女子) ●

森本 滯氏

※講演内容については調整中

総括

兵庫県立大学大学院教授 ●

室崎 益輝氏

【司会】 テレビ西日本アナウンサー ●

新垣 泉子氏

【もち浜S特報ライブ】フィールドキャスターなど担当

神戸学院大学防災女子による、災害食の試食を行います。

ホームページ <https://specials.nishinippon.co.jp/cp/bosaisympo2019/>

主催：消防庁、福岡県、北九州市、一般財団法人 福岡県消防協会 共催：西日本新聞社